2025年4月1日 神田 崇彰

■ 職務要約

在学中、インターンとしてフロントエンドのリプレイス作業を経験。主に、開発担当として、 技術選定、開発環境の整備、設計、開発を実施。

その後、株式会社メタップホールディングスに入社し、AWSコスト管理ツール「srest」の開発・ 運用に従事。

パフォーマンスの改善や新機能のバックエンド・フロントエンドの開発を担当。 現在に至る。

■ 職務経歴

2024年4月 ~ 現在 株式会社メタップスホールディングス

業内容: AWSコスト管理ツール他

資本金:1億円(2024年12月末時点)従業員数:73人 上場:非上場

作業期間	2024年 9月 ~ 現在
プロジェクト	AWSコスト管理ツール「srest」運用・開発作業
職種	開発エンジニア(フロントエンド・バックエンド)
役割	メンバー
チーム規模	3人
仕事内容	▼ プロジェクト概要 自社開発ツールである、AWSコスト管理ツール「srest」のバックエンド・フロントエンドの修正・新規開発やパフォーマンス改善を実施。
	▼ 実績・取り組み <awsコスト集計処理のパフォーマンス改善> コストの集計処理に時間を要してしまう事が課題として挙がっていた為、 自身で調査を行い、一バー側での金額集計処理がパフォーマンス低下の主因 と判明。 サーバー負荷を最小化する方針のもと、OpenSearchのデータ構造を刷新し、 同システムの集計機能を直接活用する方式へ移行を実施。 この改善により、処理時間を30秒超から2秒へと劇的に短縮することに成 功。さらに、OpenSearchのクエリ構築に特化した共通クラスを新たに定義す ることで、今後のクエリ構築プロセスの標準化も実現</awsコスト集計処理のパフォーマンス改善>
	<仕様の標準化及びプロジェクトの効率化> AWSのコスト情報を按分する機能を実装時、同一データに対するAPI設計に一貫性がなく、複数登録・単数登録・編集時でレスポンス形式が異なることを発見。 この問題に対し、自主的にチームミーティングを招集し、現状の説明と改善案を提示。その結果、統一的なAPIレスポンス形式を決定し、フロントエンドとバックエンドのAPI連携における複雑なロジック実装を未然に防ぎ、プロジェクトを効率的かつスムーズに完遂することに貢献。
技術スタック	TypeScript (Vue), Storybook, Ruby, RSpec, AWS Lambda, AWS OpenSearch, Git, GitHub, Docker, Datadog, Sentry

作業期間	2024年 4月 ~ 2024年 5月
プロジェクト	名刺管理ツール開発
職種	開発エンジニア(フロントエンド・バックエンド)
役割	メンバー
チーム規模	4人
仕事内容	▼ プロジェクト概要 社内独自の名刺管理ツールの開発作業 ▼ 作業内容 コスト削減施策の一環として、会社が従来導入していた外部ベンダーの名刺 管理SaaSサービスの契約が終了となった為、社内業務継続の為の既存の社内 システムに新たに名刺管理機能を独自開発・実装するプロジェクトへ参画。 下記作業を実施。 ・現状分析(社内ヒヤリング) ・要件定義(ユーザーストーリ図・ER図・API設計、社内向けプレゼン) ・バックエンドAPIの実装、フロントエンドの実装(新規作成、更新処理を 担当)
	▼実績・取り組み 開発期間が1ヶ月と短かった為、特定のユーザーの要望を多く受け入れるの は困難だと判断。 大多数のユーザーが求める機能に限定した要件を織り込むようにし、スモー ルスタートを行う事を提案し了承を頂く。その結果、スケジュール通りに作 業を進められ、多くのユーザーの要求に応えるシステムの完成を実現。
技術スタック	TypeScript, Vue.js, Ruby, Ruby on Rails, Git, GitHub, Postman, Miro

2023年2月 ~ 2024年3月 Simple株式会社

事業内容:保育士向け転職支援サービス

資本金:5,000万円 従業員数:53人 上場:非上場

期間	2023年 2月 ~ 2024年 3月
プロジェクト	保育士向け求人サイトのフロントエンドリプレイス
職種	フロントエンドエンジニア(インターン) ※ 週4
役割	メンバー
チーム規模	7人
仕事内容	▼プロジェクト概要保育士向け求人サイト フロントエンド リプレイス作業 ▼ 作業内容 モノレポ構成で開発された、既存の保育士向け求人サイトのフロントエンドのリプレイス作業を担当。 ・技術選定 ・Next. jsを使用した開発作業(リプレイス) ▼ 実績・取り組み <フロントエンドの主導的役割を担当> 技術選定において、フロントエンド開発に精通したエンジニアがいなかった為、React, Next. js のどちらを採用するかの調査を担当。 (SSR) のメリットを活用する方が良いと判断し、Next. jsを推し採用が決定。また、Next. jsのApp Routerを採用することを自身で決め、コロケーション原則に基づいた設計を構築。これを組織内に共有・浸透させるなど、フロントエンド開発において主導的役割を担い、プロジェクトの推進に貢献。 <プロジェクトの生産性向上に貢献。 〈プロジェクトの基盤構築を行う際、開発環境の標準化を目指し、Dockerの導入を提案。これにより、チームメンバー全員がスムーズに開発に参加できる環境を整備し、プロジェクトの生産性向上に貢献。また、月額10万円の経費が発生していた外部ベンダー提供のチャットボットシステムに対して、自社専用チャットボットシステムを独自に構築。これにより、月額10万円の固定費削減を実現し、コスト効率の向上にも貢献。
技術スタック	TypeScript, Next.js, PHP, Laravel, MySQL, Git, GitHub, Docker

■言語経験・スキル

TypeScript・・・2年(内1年はインターンにて経験)

Ruby · · · 1年

React (Next. js)・・・1年 (インターンにて経験)

Vue. js···1年

■自己PR

私の強みは、【行動力】にあると考えております。

今まで、数々のプロジェクトに携わる中で、常にプロジェクトの生産性の向上や課題解決を考えながら業務に従事して参りました。

ただ、改善を考えるだけでなく、実際に行動に移しプロジェクトに貢献しております。

パフォーマンスの改善やプロジェクトの標準化・コスト効率の向上など、自らで考えた解決策を チームリーダーに提案を行い、実行に移すことで多くの実績を挙げてきました。

また、業務に関わることだけでなく、多い時には40人ほどが参加するLT会において登壇したり、Qiitaにて執筆を行ったりし、自身のスキルの向上に対しても積極的に行動に移して挑戦を行っております。

今後も、この強みを活かしてフロントエンジニアとして活躍していきたいと考えております。そのために、Reactを使用した開発を学ぶなど日々自己研鑽に励んでおります。

貴社に入社した暁には、更に成長し必ず貴社へ貢献する所存です。

どうぞ、宜しくお願い致します。

以上

・参考リンク

GitHub: https://github.com/kandalog
Qiita: https://qiita.com/kandalog

SpeakerDeck: https://speakerdeck.com/kandalog
Wantedly: https://www.wantedly.com/id/kandalog